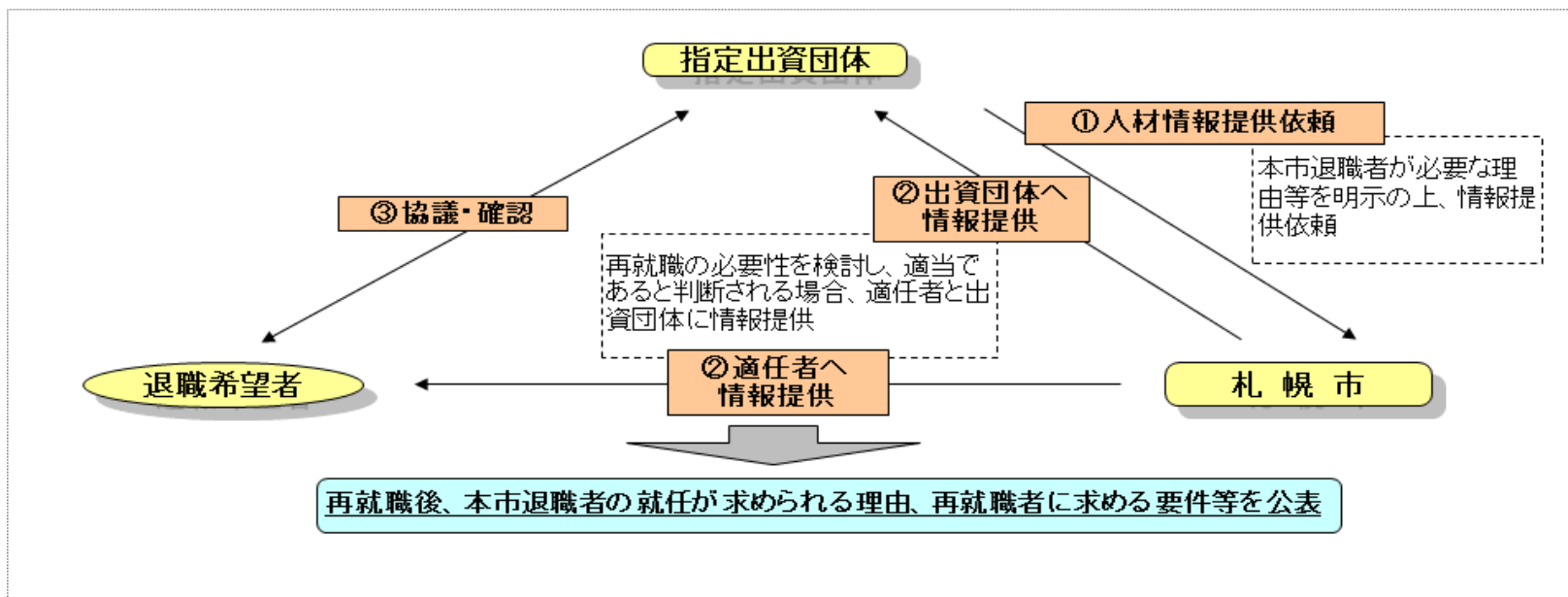


本市退職者の就任が求められる理由及び候補者に求める要件（指定出資団体）



指定出資 団体名	地位 (※)	人材情報提供依頼書記載内容（要旨）	
		本市退職者の就任が求められる理由	候補者に求める要件
札幌丘珠空港 ビル（株）	専務取締役	丘珠空港は札幌市の空の玄関口であり、道内外の航空ネットワークの拠点としての機能を果たしており、当社は空港ターミナルビルという極めて重要性の高い施設の管理運営を行うと共に、札幌市等との協働により空港の利用促進、丘珠空港の将来像実現に向けた取組みを実施している。 空港ビルの管理運営に当たっては、利用者の利便性向上と共に、航空事業者などのビル入居者が安定的に事業を継続して安全運航が確保されるよう、公共性・中立性に配慮しつつ諸関係機関との様々な調整が必要であり、交通施策、まちづくり施策などの市政をはじめ社会経済全般にわたる幅広い知識や豊富な経験を有する人材として、札幌市において管理職の経験を有する者を充てることが必要である。	・札幌市の交通施策やまちづくり施策をはじめとした幅広い行政知識と経験を有していること。 ・会社運営に当たっての高い管理能力と共に、公共性への配慮をしつつ諸関係機関と調整を行う能力を有していること。 ・札幌市が進める丘珠空港の将来像実現までの間、当社が抱える課題はこれまで以上に複雑かつ高度化することが見込まれ、会社の意思決定など重要な場面において、経営全般に渡って大きな役割を担う優れた判断力、資質を有する人材が望ましいため、局長職退職者が適任である。

(公財) パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	常務理事	PMFは札幌市の文化行政の一翼を担うものであり、札幌市と緊密に連携しながら事業を遂行することが求められるため、札幌市政に精通し、先頭に立って市政を担ってきた人材が必要である。また、中長期的に持続可能な運営体制を築き、協賛企業等との関係や信頼を保ちながら安定的に事業を継続していくためには、ある程度中期的な期間、就任することができる人材が必要である。	文化行政に精通しているのみではなく、札幌市の行政を取り巻く社会経済情勢に精通していること、さらには組織の総括責任者としての高い管理能力、資質及び経営能力を有していることが必要であることから、局長職を持って退職した者が適当と考える。
(公財) 札幌市芸術文化財団	副理事長	当団体は、札幌市の文化芸術行政を補完し、公益的な役割を担う使命のもと、札幌市と連携しながら、札幌の芸術文化の振興を担っている。当該職は、財団の代表理事として、理事長（札幌市長）を補佐し、事故ある場合はその職務を執行する立場にあり、市の政策に精通し、市と連携調整を図りながら財団運営、事業を統括推進することのできる人材が必要である。	札幌市の幅広い行政知識と経験を有するとともに、特に文化芸術施策に精通し、かつ高い経営能力を有している局長職経験者を希望する。
(公財) さっぽろ青少年女性活動協会	専務理事	当財団は、人とのつながりを通じて青少年の健全育成と青少年女性の社会参加を促進し、魅力あふれる地域社会想像のための主体的な活動を支援することにより、地域社会の発展および向上を図り、もって豊かな生活の実現に寄与することを目的としている。この目的を達成するために公益財団法人として透明かつ適正な法人運営がもとめられており、各法律によって善管注意義務を負うものをされている。その業務執行理事としてこれらの状況を理解し、各事業における受託及び公の施設にかかる指定管理事業を札幌市の基本施策や方針等を理解しながら進める必要があることから、市政全販にわたって幅広い知識や豊富な経験を有した市の退職者が適任であると考ええる。	公益財団法人として求められる要件を深く理解し、財団の経営全般について熱意を持ち、意欲的に取り組む人材を求めている。また、当財団は、職員数が2,600名を超える大規模な組織であり、業務執行理事として、高い管理・監督能力と経営能力を有している貴市部長職の退職者を希望する。
	専門指導員（ミニ児童会館館長）	市内のミニ児童会館における専門指導員（館長職）の勤務は、児童・保護者への適切な指導・助言、職員の管理監督を含むミニ児童会館管理運営全般の他、学校との調整に係るマネジメント能力が必要であり、札幌市の学校長経験職員が適任であると考ええる。	ミニ児童会館を利用する児童などへの指導力、学校や地域等と連携し調整する能力に優れた貴市小・中・高等学校校長職経験職員を希望する。

(公財) 札幌 市中小企業共 済センター	事務局長 (常務理 事兼務)	当財団は、地域経済の振興発展に寄与することを目的として、中小企業等で働く会員を対象に、退職金共済事業及び福利共済事業を提供している。そのため、その総括の立場にある事務局長は、会員の健康と福祉の向上に意欲的に取り組むとともに、公益性を理解し公平かつ透明に職務を遂行する必要がある。また、事業推進に当たっては、札幌市の中小企業振興策との緊密な連携のもと、的確に事業に反映させていく必要がある。このため、公共の福祉に奉仕し、専門性の高い知識や経験を有する人材として、札幌市の退職者が適任と考える。	・札幌市の中小企業振興策に精通しているとともに、当財団の事業推進に熱意と意欲を持っていること。 ・公益財団としての事業の公益性、公共性に理解があること。 ・事務局組織（４課体制）を管理・運営する能力を有すること。 ・以上のことから、退職時の役職については、部長職が適任と考える。
(一財) さっ ぽろ産業振興 財団	I T産業 振興部 事業企画 課 事業 企画係長	札幌市エレクトロニクスセンター（昭和61年築）は、当財団が指定管理者として管理運営する市有施設である。同センターでは、建物の老朽化に伴う修繕業務のほか、建物の警備、清掃、敷地内の除雪、緑地管理などといった施設の維持管理に関する様々な業務を、各種業者及び札幌市と緊密に連携して行っていく必要がある。このため、これらの業務を円滑に行い得る人材として、市有施設の維持管理等に関する知識経験豊富な管理職経験職員を採用したい。	・市有施設の維持管理や設備（機械設備・電気設備など）に関する専門的な知識経験を有すること。 ・札幌市及び各種業者との調整を円滑に行う能力を有していること。
(株) 札幌花 き地方卸売市 場	専務取締 役	当社は、札幌花き地方卸売市場の開設者として、市場の運営管理を行っている。当市場は、道内卸売市場の花き取扱数量及び金額の６割を超えるシェアを有するなど、札幌市内のみならず、北海道の花き流通の拠点市場となっている。 市場の運営管理にあたっては、卸売市場法等関係法令の厳格な遵守や公正・中立な立場で市場内の利害調整を行う必要があるなど、高い公共性が求められている。 また、老朽化が進む市場施設の再整備に向けた業務が急務となっており、関係行政機関と協議・調整を図りながら進めていく必要がある。 さらには、当社の規則等は、札幌市の諸規程に準じているものも多くあることから、これらの業務を円滑に遂行するためには、行政経験を有し、法制度や実務に通じた札幌市管理職経験者が適任であると考え。	下記の要件に該当する管理職経験職員（部長職）を希望する。 ・非常勤の代表取締役社長（札幌市副市長）を補佐する唯一の常勤役員となる職であることから、責任感が強く、優れた調整能力を有していること。 ・第三セクターとして、取引参加者や花き流通関係者と公平かつ良好な関係性を維持構築できる管理能力を有しているとともに、株式会社の役員として相応しい経営能力を有していること。 ・当社の始業時間は午前７時30分であることから、これに対応できる公共交通機関の利用、または自家用車の利用が可能であること。

(一財)札幌市環境事業公社	・総務部長 ・総務課長	当公社が担う事業は、札幌市の廃棄物処理施策に基づいて実施されるものであり、市行政との協力体制の維持や連携強化が不可欠であるため、札幌市が推進する環境施策及び廃棄物行政に関する知識や経験が必要であるため。	当公社の廃棄物に関する各事業部門の状況を踏まえながら、人事・財務を含めた経営全体の統括管理を担うことができるとともに、札幌市が推進する環境施策廃棄物処理行政に精通し、部署横断的な調整機能を果たし得るバランス感覚と柔軟性を有している部長職及び課長職を希望する。
	施設部長	当公社が担う事業は、札幌市の廃棄物処理施策に基づいて実施されるものであり、市行政との協力体制の維持や連携強化が不可欠であるため、札幌市が推進する環境施策及び廃棄物行政に関する知識や経験が必要であるため。	廃棄物処理施設の統括管理を担うため、環境行政に精通し、特に組織の統括管理について知識や経験がある部長職を希望する。
(一財)札幌下水道公社	下水処理施設の所長（課長職）	当公社が札幌市から受託している下水処理施設の総括管理業務は、札幌市の下水道事業において重要な役割を果たしており、施設全般の管理のほか水処理等に関する知識と経験が必要な業務である。 このことから、下水処理施設の現場経験があり、維持管理や水処理等の広範な下水道の経験・知識とともに、優れた調整力を有する課長職経験者が必要となる。	・下水処理技術に関する専門的知識を有すること ・下水処理施設の維持管理及び水処理の実務経験を有すること。 ・管理監督者としての経験があり、高い指導力を有すること。
(一財)札幌市交通事業振興公社	路面電車部長／運転管理者（特別公社職員）	当公社は、札幌市の地下鉄駅の管理運営等をはじめとした市営交通に関する事業を担っている。また、加えて令和2年度からは、路面電車の上下分離制度の導入に伴い、軌道運送事業者として市民生活を支え、豊かな社会づくりに貢献している。 軌道運送事業においては、多くの皆様に安心して路面電車を利用していただけるよう、これまで交通局が築いてきた安全運行を引継ぎ、お客様の信頼と輸送の安全を確保することを最優先に取り組んでいるところである。 このことから、交通事業に精通し、市政全般にわたる幅広い知識と経験を有する札幌市退職者を路面電車部部長（特別公社職員）とすることが適任である。	札幌市の幅広い行政知識と経験、調整能力を有するとともに、交通施策に精通し、高い管理能力を有している課長職以上の職員を希望する。

(公財) 札幌市生涯学習振興財団	副理事長 (非常勤) 兼札幌市青少年科学館長	副理事長、科学館長いずれについても、財団の設立目的および科学館の設置目的に照らして、市の生涯学習施策についての十分な理解が不可欠であるとともに、事業の計画と実施に際しては、市および市教委との密接な連携が必要となる。 加えて、副理事長は、経営的判断に必要な知識と経験を有すること、科学館長は、職員を指揮監督する能力と経験や、全国の科学館ネットワーク組織や視察者の対応など対外的な事務経験を有することが求められる。 このため、市において部門の統括責任者としての経験を有し、その能力を実証された部長職をもって退職した者が適任と考える。	当財団は、札幌市の生涯学習の普及振興を目的に平成11年に設立され、これまで生涯学習センター及び青少年科学館の指定管理者として施設を管理運営するなど、生涯学習の普及振興を進めてきた。そして、今後も安定的に事業運営を進めるべく、現状直面している経営上の諸課題に対処するため、令和8年4月に、理事のうち1名を副理事長とすることができ旨の定款変更を行った上で、副理事長(非常勤)兼札幌市青少年科学館長を配置することを予定している。 副理事長には、当財団の設立目的が札幌市の地域における生涯学習の普及振興であることを踏まえ、大局的かつ中長期的な視点を持って財団の経営安定化に向けた取組を推進する役割が求められる。 また、札幌市青少年科学館長には、青少年科学館の使命が科学および科学技術の普及啓発を通じた創造性豊かな青少年育成であることを踏まえ、施設責任者として、公共性・公益性に基づいた適正な施設運営が求められる。 これらのことから、副理事長兼札幌市青少年科学館長には札幌市政や札幌市の組織に関する知識を有し、市において部門の統括責任者としての経験と実績を有する者を配置する必要がある。
	嘱託職員 (専門職)	青少年科学館嘱託職員(専門職)に求められる要件を満たす人材として、小中学校の理科教育または図工・技術教育に長年携わり、かつ、学校の統括責任者としての経験と実績を有する者が適任であるため。	青少年科学館は、昭和56年の開館以来、科学及び科学技術に関する知識の普及振興を図るとともに、創造性豊かな青少年を育てるという使命を達成するため、実演・実験を含む展示事業、プラネタリウムを活用した学習投影、教員向け研修など、学校教育を支援する様々な事業を展開している。 このため、嘱託職員(専門職)には、科学及び科学技術に関する幅広い知識と、小中学校の理科や図工・技術教育等に関する経験・実績を兼ね備え、また、学校教育との連携の重要性について理解し、役割を果たすことができる人材が求められる。

(公財)札幌市学校給食会	事務局長 (管理職)	当財団は、安全で良質な学校給食用物資の安定的な調達等を担い、児童生徒の食育の推進を図るため様々な公益事業を行っており、市立小中学校や札幌市教育委員会との緊密な連携が必要不可欠であることから、学校給食の現状を熟知し、学校給食における豊富な知識、経験と事務局運営に必要な組織管理の実務経験、指導能力を有する人材が必要であるため。	学校教育の一環として実施される学校給食の現場に精通するとともに、管理監督者として組織の運営管理に必要な高い知識と経験、指導調整力を有する小・中学校長経験者を希望する。
	業務課長 (非管理職)	当財団は、安全で良質な学校給食用物資の安定的な調達等を担っており、教育委員会をはじめ、市場関係業者や生産者、生産団体、物資納入業者等との緊密な連携が不可欠であり、組織内外に渡る指導・調整能力、組織運営能力を有する人材が必要であるため。	衛生職の課長職退職者で食品衛生監視員の業務経験者を希望する。適任者がいない場合には柔軟な思考力、行動力を有する事務職員でも可。

※依頼時の地位であり、再就職後に変更となる場合がある。